

令和 2 年 4 月 2 7 日

第 1 学年・理科・地歴公民科

令和 2 年度 北海道標津高等学校第 1 学年総合的な探究の時間 野付半島巡検実施要項 (案)

- 1 目 的 ユネスコスクールの理念を念頭に実施し、SDG s を意識した活動とする。
  - (1) 日本最大の砂嘴(さし)である野付崎を巡検し、野付湾をはじめ、野付崎内の湿地・塩湿など、豊かな自然に生息する多様な生態系(アマモ藻場)を観察し、海を介した時空間的なつながりを尊重する態度を育てる。
  - (2) 特色ある海浜植物が自生する一方、ロシア等から漂着物が打ち上げられる野付崎先端部の現況を観察し、豊かな自然を残していくことの大切さを認識させ、海の諸問題に関して自ら責任ある行動を起こす積極的な態度を育成する。
  
- 2 日 時 令和 2 年 6 月 1 7 日 (水) 8 : 4 5 ~ 1 5 : 2 0 (総合的な探究の時間 6 h)  
(小雨決行、荒天時予備日 令和 2 年 6 月 1 9 日 (金) 8 : 4 5 ~ 1 5 : 2 0)
  
- 3 行 程

9:00	学校発
9:30	野付ネイチャーセンター到着 (トイレのみ)
9:40	野付ネイチャーセンター出発
9:55	野付半島先端番屋到着
10:00~10:45	先端部まで全員で移動 (自然観察)
10:45~11:30	グループごとに海岸部清掃活動を行いながらバスへ帰還
11:30~11:45	ゴミ拾い活動振り返り ゴミの分別 計量 → 軽トラックへ積み込み
11:45~12:15	昼食 (先端番屋付近) 車内で
12:20	先端番屋出発
12:35	野付ネイチャーセンター到着
12:35~13:50	観察に向けての注意事項 遊歩道付近にて植物群落等の観察 トドワラまで散策可
13:50	野付ネイチャーセンター出発
14:10	学校着
14:20~15:20	まとめ 感想文
  
- 4 引 率 者 教頭・瀬川 (1 年 A 組担任)・小笠原 (1 年 A 組担任)  
鈴木 (理科)・高村 (理科)・東田 (地歴)・天坂 (実助)
  
- 5 人 数 第 1 学年生徒 3 4 名 + 引率 7 名 (バス乗車 4 1 名)
  
- 6 交通手段 バス 2 台 (阿寒バス)

- 7 経 費
- ・出前授業 交通費及び講師料 (海洋教育パイオニアスクール単元開発から支出予定)
  - ・軽トラレンタル (1泊2日) (海洋教育パイオニアスクール単元開発から支出予定)

8 その他 (準備など)

- ・立ち入り許可申請・・・別海町役場商工観光課  
(電話 0153-75-2111 〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町 280)
- ・ゴミ袋・・・学校で用意
- ・講師依頼・・・野付半島ネイチャーセンター 専門員 (石下氏)
- ・野付半島ネイチャーセンター利用許可・・・野付半島ネイチャーセンター事務局
- ・バス・・・標津町教育委員会 (事前申請)
- ・事前学習・・・理科 (専門員による出前授業) (総学 1 h)  
地歴公民科 (総学 1 h)
- ・報道機関連絡・・・北海道新聞、釧路新聞

